KUNION



Kunitachi
College of Music
Senior High School

国立音楽大学附属高等学校

2025 SCHOOL GUIDE

【音楽科】
演奏・創作コース
総合音楽コース



校長メッセージ

Message

心に響く音楽を、共に

校長 大友 太郎

国立音楽大学附属高等学校は、国立音楽大学と同様「自由・自主・自律」の教育理念を有する一貫校です。
音楽科は国立音楽大学の「演奏・創作学科」と「音楽文化教育学科」の2学科制に対応してシームレスな一貫教育を実現するため、2023年度より演奏者を目指す人のための「演奏・創作コース」と、社会の様々な分野で音楽の力を用いて活躍することを希望する人のための「総合音楽コース」の2コース制となりました。
2コースとも本校の教員に加え、国立音楽大学からも各分野のスペシャリストが多数参加し、KUNIONならではの高度な一貫教育が実現します。音楽は底知れぬパワーを持っています。もっと音楽の楽しさ、すばらしさ、奥深さを探求し、自分が感じるままに楽器や歌で表現したり、皆で合唱やアンサンブルをしたり作曲をしたりと、それぞれの表現方法を磨きましょう。音楽の楽しさを人々の心に届け、感動を共有するよろこびを感じ、世界をリードする発信力をKUNIONで身につけましょう。
2023年度、KUNIONの新たなシンボル「2号館」が誕生しました。明るく開放感あふれる館内には、300名が集える音響環境抜群のスタジオ、ICT環境の整備された音楽室の他、レッスン室、打楽器室、実技試験室、多目的教室、自習や談笑の場となるラーニングコモンズやコミュニケーションラウンジなどを備えています。
「自由・自主・自律」の精神のもと、人と人との繋がりを大切にしながら、音楽があふれるKUNIONでかけがえのない3年間を私たちと一緒に過ごしませんか。

Profile

フルート奏者。15歳でフルートを始める。国立音楽大学附属高等学校出身。西ドイツデトモルト北西ドイツ音楽大学卒業、ミュンヘン音楽大学マイスタークラス修了。東独マルクノイキルヒェン国際音楽コンクール第一位、プラハの春国際コンクール特別作曲家賞、名誉賞。在独中、ドイツバッハゾリステンの一員としてバッハ演奏の研鑽を積む。帰国後、心に響くあたたかい音色とダイナミックな音楽性により「フルートの詩人」と称され、各地での活発なコンサート活動や後進の指導にあたっている。また、数多くの著名コンクール審査員を歴任。心に響く音色を受け継ぐ個性ある優秀な人材を多数世に送り出している。現在、本校校長と国立音楽大学・大学院特任教授を兼務する。

音楽で人間力を磨く

創立75周年を迎える伝統ある本校の音楽教育。
知性と感性を磨き、音楽を言語化することで
自分の考えを論理的に伝えられる力を身につけ、
これからの社会に貢献する人材を育てます。



音楽の学びを礎に、確かな未来を描く

2つのコース

本校は1949年に創立し、2024年に創立75周年を迎えます。
2023年度より「演奏・創作コース」と「総合音楽コース」の2つのコースがスタートしました。
1年次は両コース共通のカリキュラムを軸とし、音楽の基礎に加えて国・数・英・理・社の5教科を中心とした一般教科をしっかりと学びます。
音楽の専門領域を中心とした学びを深め、探究していくために不可欠な基礎学力を定着させます。
「アンサンブル」「音楽プログラミング」「ダンス（バロック・モダン）」といった国立音楽大学のカリキュラムと結びついた授業も履修可能で、早い段階から国立音楽大学進学後の学習を一歩リードできます。
2年次からは各コースの特性に合わせた専門科目が拡充・展開され、卒業後の進路がより一層イメージしやすくなりました。
音楽科で過ごす3年間は、大学での学びの基盤を形成する大切な時期です。
音楽を通して培った柔軟な思考力や発想力、深い洞察力、確かな発信力を生かし、KUNIONで学んだすべての生徒が、次世代を担う一員として新しい世界を創造していってほしいと願っています。

POINT 1



幅広い進路希望のニーズに応えるカリキュラムを展開

2023年度より新設科目
・アンサンブル　・音楽プログラミング
・指揮法　・伴奏法
・モダンダンス（体育）　等

POINT 2



一般教科の必修科目は、クラス全員が一緒に学びます。

POINT 3



必修科目の音楽授業は、グレード別に行います。

演奏・創作コース

国立音楽大学の演奏・創作学科への進学を視野に入れ、音楽実技を中心とした実力を伸ばしていきたい生徒のためのコースです。
一流講師陣による、一人ひとりのレベルに合わせたきめ細やかなレッスンの他、国立音楽大学の教員によるレッスンも受講可能です。
「音楽理論」「ソルフェージュ」「鑑賞研究」をはじめとする音楽科目では、演奏や創作活動に結びつく力を身につけることができます。個々の演奏・創作活動の他、「アンサンブル」の体験を通して協調性を培い、他者への理解を深めながら課題解決力を磨いていきます。学内外での演奏発表の場も設けられ、社会貢献の一環として地域活動にも参加します。



地域謝恩コンサート



オーケストラ定期演奏会

鑑賞研究（アンサンブル）



音楽理論



モダンダンス（体育）



音楽プログラミング



iPadを使った授業



生徒による プレゼンテーション

総合音楽コース

国立音楽大学の音楽文化教育学科への進学を視野に入れ、音楽を総合的・多角的に学び、教育分野や研究職等のあらゆる職業に応用できる柔軟な思考力や発想力、深い洞察力、確かな発信力を伸ばしていきたい生徒のためのコースです。
「ピアノ」「声楽」「音楽理論」「ソルフェージュ」等の音楽科目の他、国立音楽大学教員による、多様な音楽活動を見据えた総合音楽コース独自の授業があります。「音楽文化教育講座」は音楽教育、幼児教育、音楽療法、音楽情報の分野を幅広く取り入れます。「音楽プログラミング」はこれからの社会を生き抜くために役立つプログラミングを、音楽を通して学びます。
また「集中講座」では、音楽と結びつきのある分野の一流の講師陣が行う授業、ワークショップ等を通して、将来の役に立つ実践型の学びを習得することができます。
音楽を通して伸びやかで豊かな感性を育むと同時に、これからの変化の時代を生き抜くために主体的に考え発信していく力、課題解決へ導く知識と能力を養うことを目的としています。

演奏・創作コース



音楽実技

週1回50分の個人レッスン、ピアノ専攻以外は専攻のレッスンに加え副科ピアノのレッスン（週1回15分）を行います。生徒の個性を大切にしながら演奏技術を着実に伸ばしていきます。レッスンで指摘された課題などを日々の練習によって克服していくことで、充実感や集中力、継続力も身につきます。年2回（1、2年管打楽器専攻・1年作曲専攻を除く）実技試験では、多くの教員の前で演奏する緊張感・達成感を感じつつ、時には挫折感を味わうこともありますが、この3年間の経験が社会に出たとき大いに役立ちます。



選択レッスン上級

実技試験においての成績上位者・コンクール入賞者が対象となり、週1回の通常レッスンの他に、希望する教員のレッスンをさらに1時間受けることができます。本校の教員だけでなく、国立音楽大学の教員を選択することも可能です。



音楽理論・ソルフェージュ

音楽を学ぶうえで重要な基礎科目となります。グレード別に分かれて授業を行い、自分のペースで確実に知識を身につけていきます。3年間かけて、国立音楽大学への進学に向けて基礎・基本的な学びを構築し、音楽理論とソルフェージュで培った力が、それぞれの音楽表現へ繋がっていきます。



合奏

弦管打楽器の生徒の必修授業です。合奏はアンサンブルの集大成であり、年2回の演奏会（ソリステンコンサート・オーケストラ定期演奏会）を目標に授業を行います。管弦楽だけでなく、弦楽、吹奏楽の授業も行います。70~80名の合奏においては、仲間と合わせることの楽しさ、難しさ、達成感を味わうことにより、協調性やコミュニケーション力など、社会で必要な力を学ぶことができます。

カリキュラム

	音楽科目	音楽実技	音楽理論	ソルフェージュ	基礎・応用ソルフェージュ	合唱	合奏	副科ピアノ	選択レッスン上級	演奏演習音楽理論	声楽基礎	副科チェロ・コントラバス	選択実技	一般科目	現代の国語	言語文化	地理総合	歴史総合	数学Ⅰ	科学と人間生活	体育	保健	英語コミュニケーションⅠ	総合的な探究の時間	英語表現Ⅰ	英語会話	ドイツ語Ⅰ
1年次	必修	○	○	○	○	○								必修	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
	選択						○※1	○※1	○※2	○	○	○※2	○	選択											○	○	○

	音楽科目	音楽実技	音楽理論	ソルフェージュ	合唱	音楽史	鑑賞研究	アンサンブル	合奏	副科ピアノ	選択レッスン上級	副科声楽	基礎・応用ソルフェージュ	伴奏法（器楽・声楽）	演奏演習音楽理論	音楽プログラミング	副科チェロ・コントラバス	選択実技	一般科目	公共	生物基礎	体育	保健	家庭基礎	総合的な探究の時間	現代文Ⅰ	古典Ⅰ	世界史研究	応用数学	英語コミュニケーションⅡ	英語表現Ⅰ	英語会話	ドイツ語Ⅰ	ドイツ語Ⅱ	イタリア語Ⅰ
2年次	必修	○	○	○	○	○	○	○											必修	○	○	○	○	○	○										
	選択								○※1	○※1	○※2	○	○	○	○	○	○※2	○	選択							○	○	○	○	○	○	○	○	○※3	○

	音楽科目	音楽実技	音楽理論	ソルフェージュ	音楽史	演奏研究	アンサンブル	合奏	副科ピアノ	選択レッスン上級	アンサンブル上級	合唱	副科声楽	基礎・応用ソルフェージュ	伴奏法（器楽・声楽）	演奏演習音楽理論	音楽理論研究	音楽プログラミング	副科チェロ・コントラバス	選択実技	一般科目	体育	情報Ⅰ	現代文Ⅱ	古典Ⅱ	日本史研究	歴史探究	音楽で学ぶ社会	応用数学	選択理科	英語総合	英語会話	ドイツ語Ⅱ	ドイツ語Ⅲ	イタリア語Ⅱ	選択家庭	情報表現
3年次	必修	○	○	○	○	○	○														必修	○	○													
	選択							○※1	○※1	○※2	○※2	○	○	○	○	○	○	○	○※2	○	選択			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○※3	○※3	○※3	○	○

※1 該当生徒のみ必修　※2 該当生徒のみ選択　※3 語学のⅠ、或いはⅡを前年に履修していること

総合音楽コース



音楽実技

週1回ピアノ個人レッスンと声楽グループレッスンをそれぞれ25分ずつ行います。今までピアノや声楽のレッスンを受けた経験がなくても、各々のレベルに合わせた指導により、安心して受講することができます。3年間のレッスンで、国立音楽大学音楽文化教育学科への進学レベルまで上達します。



指揮法

合唱や吹奏楽における指揮、および指導に関して必要となる基礎的な指揮法技術の習得を目標に授業を行います。将来的に教職に就く可能性を視野に、部活動などの指導に必要な知識も併せて習得、研究をしていきます。



音楽プログラミング

国立音楽大学演奏・創作学科コンピュータ音楽専修の教員による授業です。これからの社会を生き抜くために役立つプログラミングを、音楽を通して学びます。プログラミングの仕組みを理解することで新しいアイデアを生み出し、様々な分野において活躍できる人材を育てていきます。



音楽文化教育講座

国立音楽大学音楽文化教育学科の教員が「音楽教育」「音楽情報」「音楽療法」「幼児教育」の分野別に授業を行います。音大教員からより専門的に学ぶこの授業は、音大附属だからこそ実現できる授業です。一年間かけて音楽関係の様々な分野を体験することにより、新たな自分の可能性を発見することができます。

カリキュラム

1年次

音楽科目	音楽実技	音楽理論	ソルフェージュ	基礎・応用ソルフェージュ	合唱	演奏演習音楽理論	選択実技	一般科目	現代の国語	言語文化	地理総合	歴史総合	数学Ⅰ	科学と人間生活	体育	保健	英語コミュニケーションⅠ	総合的な探究の時間	英語表現Ⅰ	英語会話	ドイツ語Ⅰ
必修	○	○	○	○	○			必修	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
選択						○	○	選択											○	○	○

2年次

音楽科目	音楽実技	音楽理論	ソルフェージュ	合唱	音楽史	鑑賞研究	音楽文化教育講座	集中講座	音楽プログラミング	選択ソルフェージュ	指揮法（合唱・吹奏楽）	選択実技	一般科目	公共	生物基礎	体育	保健	家庭基礎	総合的な探究の時間	現代文Ⅰ	古典Ⅰ	世界史研究	応用数学	英語コミュニケーションⅡ	英語表現Ⅰ	英語会話	ドイツ語Ⅰ	ドイツ語Ⅱ	イタリア語Ⅰ
必修	○	○	○	○	○	○	○	○	○				必修	○	○	○	○	○	○									
選択										○	○	○	選択							○	○	○	○	○	○	○	○ ※3	○

3年次

音楽科目	音楽実技	音楽理論	ソルフェージュ	合唱	音楽史	演奏研究	音楽文化教育講座	集中講座	音楽プログラミング	選択ソルフェージュ	指揮法（合唱・吹奏楽）	選択実技	一般科目	体育	情報Ⅰ	現代文Ⅱ	古典Ⅱ	日本史研究	歴史探究	音楽で学ぶ社会	応用数学	選択理科	英語総合	英語会話	ドイツ語Ⅱ	ドイツ語Ⅲ	イタリア語Ⅱ	選択家庭	情報表現
必修	○	○	○	○	○	○	○	○	○				必修	○	○														
選択										○	○	○	選択			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○ ※3	○ ※3	○ ※3	○	○

※3 語学のⅠ、或いはⅡを前年に履修していること

レッスン

第一線で活躍する約60名の教員が指導にあたっています。複数の教員から定期的に直接アドバイスを受けたり、担当以外の教員にも指導を受けたりできる取り組みを行うほか、演奏・創作コースのピアノ専攻ではグレード制を導入するなど、個々の達成度に応じたきめ細やかな指導、評価を行います。下級生にも学校主催演奏会出演のチャンスが与えられる学内オーディション、ヴィレム・ブロンズ教授（アムステルダム音楽院）をはじめ国内外の著名な講師を招いて毎年行う公開講座などを通じて、生徒の目的意識を高めています。総合音楽コースの生徒は、マンツーマンのピアノのレッスンと声楽グループレッスンを通して、演奏の基礎を学びます。







演奏・創作コース
2年 声楽専攻
M.S. さん



附属中学校を含めた12段階のグレード制を実施しています。複数の教員から直接アドバイスを受ける「トライアル」とあわせ、多角的に音楽を捉えて個々のレパートリーを広げ、表現力を高めるサポートを行います。

ピアノ



重要な基礎を形作る高校では、無理のない発声を最優先します。イタリア語やドイツ語の発音や詩の解釈にも留意しながら、将来オペラやコンサートのステージで活躍するための実力の根幹を育てます。

声楽



時代様式に応じた演奏スタイル、表現力を学び、年2回の実技試験で協奏曲などを仕上げます。基礎テクニックも重視し、「トライアル」を定期的に行って音階などの基礎練習を繰り返し行うよう徹底します。

弦楽器



高校時代は生徒の骨格や呼吸機能の発達に合わせた基礎的な奏法の習得が最も大切です。生徒一人ひとりのレベルに合わせ、将来演奏家、指導者として幅広い分野に対応、活躍できるよう、専門的に指導します。

管楽器



「アンサンブルのくにたち」と言われる本校は、アンサンブルの授業もおこなっています。音楽を通して他者との相互理解を深め、仲間と共に一つの音楽を作り上げていく喜びが感じられます。

アンサンブル



国・地域・時代を背景とした様式別に基礎から学びます。J.S.バッハの作品を中心とした歴史的奏法とロマン派・近現代作品の奏法、表現力を身につけ、作品に応じた音色の選び方「音栓法」まで幅広く習得します。

オルガン



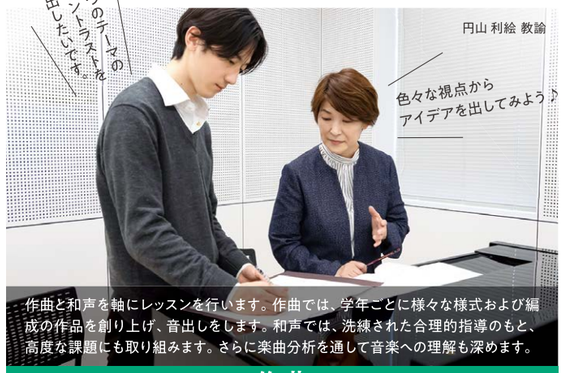
管弦楽の各楽器の奏法のニュアンスを電子オルガンの鍵盤奏法に置き換えながら幅広い表現を習得します。クラシックのオーケストラスコアを電子オルガン用に編曲することで、初歩的な作曲の分野にも触れていきます。

電子オルガン



スティック・マレットコントロール等の基礎から打楽器およびマリンバソロ曲の習得まで、個々の能力に応じたレッスンを行います。ティンパニ、シンバル等の奏法も学び、様々なアンサンブルにも対応していきます。

打楽器



作曲と和声を軸にレッスンを行います。作曲では、学年ごとに様々な様式および編成の作品を創り上げ、音出しをします。和声では、洗練された合理的指導のもと、高度な課題にも取り組みます。さらに楽曲分析を通して音楽への理解も深めます。

作曲

公開レッスン

ヴィレム・ブロンズ先生
（アムステルダム音楽院教授）



河原 忠之先生
（国立音楽大学ピアノ科 教授）



レッスン・音楽担当教員

ピアノ
朝山 裕子
五十嵐 稔
石黒 典子
石島 美奈子
出久根 美由樹
伊勢 淑子
稲生 亜沙紀
遠藤 志葉
神山 友紀
亀田 賢
菊地 珠里
菊池 大成
日下 知奈
小宮 康裕
坂野 伊都子
佐藤 恵美
進藤 桃子
多田 真理
津嶋 啓一
橋本 正子
藤井 香里
宮下 ゆかり
山口 裕子
米持 隆之
渡辺 秋香

声　楽
枝並 雅子
神林 紘一
小林 瑞花
今野 沙知恵
鹿内 芳仁
清水 勇磨
羽根田 宏子
和田 茂士

合　唱
枝並 雅子
神林 紘一
寺元 嘉宏
藤原 規生
山崎 朋子
和田 茂士

合奏
篠原 英和

ソルフェージュ
石川 慶子
井元 透馬
奥定 美和
佐藤 亮子
台信 遼
田上 英江
寺元 嘉宏
中安 義雄
根本 由紀
円山 利絵

音楽史
齋藤 由香利

作曲
井元 透馬
奥定 美和
台信 遼
根本 由紀
円山 利絵

電子オルガン
岩崎 孝昭
竹蓋 彩花
渡辺 睦樹

オルガン
青田 絹江

ヴァイオリン
青木 高志
奥村 智洋
小林 倫子
澤本 真由香
清水 英理子
白井 篤
永峰 高志
山口 順子

ヴィオラ
内藤 賢吾

チェロ
宮澤 等

コントラバス
佐伯 洋裕

ハープ
佐藤 いずみ

フルート
大友 太郎
下払 桐子
野原 千代

オーボエ
辻 功

クラリネット
大和田 智彦
堀川 豊彦

サクソフォーン
佐藤 渉
滝上 典彦

ファゴット
坪井 隆明

トランペット
上條 浩史

トロンボーン
中村 博道

ホルン
阿部 麿
井手 詩朗

ユーフォニアム
齋藤 充

チューバ
岩井 英二

打楽器
悪原 至
木次谷 紀子

School Life 学校生活

KUNIONでの1日



附属中学では3年間チェロを習っていました。総合音楽コースに入学して2年目となり、コース別の授業も始まり忙しい感じですが、とても充実した毎日です。

総合音楽コース2年
Y.T. さん

～8:45 登校

千葉や神奈川から通学している生徒も多いので、1時間目の開始は8:50とやや遅めです。1時間目が始まる前に朝練をしている人もいます。2年生は選択科目が増えるので、時間割によっては登校時間が遅い日もあります。



8:50～12:40 AM授業



【ソルフェージュ】
1年生の必修の授業はコースに関わらず一緒に授業を受けます。習熟度別のクラスなので、自分に合った学びができたと思います。2年生からは、コース別のクラスになりました。





【音楽理論】
音楽室でタブレットを使うこともあります。先生の説明もホワイトボードでの板書、モニターへの投影、タブレットへの資料配信など様々です。キーボードのある音楽室も含めて毎回教室が変わるので慣れるまでは大変でしたが、気分も変わって楽しいです。



【指揮法】
コース別授業の一つです。前期は合唱、後期は吹奏楽の指揮を勉強します。まだ始まったばかりですが、結構な運動量です(笑)



【音楽プログラミング】
総合音楽の生徒は必修ですが演奏・創作コースの生徒も選択履修できます。国立音大の先生が教えてくださいます。他にも幼児教育・音楽教育・音楽療法・音楽情報の4領域を国立音大の十数名の先生方に講義していただく「音楽文化教育講座」も始まりました。



【ダンス】
2年生は体育の一環としてダンスを行います。演奏・創作コースではバロックダンス、総合音楽コースではモダンダンスを踊ります。



13:25～16:15 PM授業





【レッスン】
一週間に一度ある専攻（総合音楽コースは音楽実技）レッスンの時間。声楽はグループで、いつも優しく教えていただいているピアノの多田先生とも5年目のお付き合いになります♪



昼食後は友だちと生徒ホールや教室、中庭のベンチなどでおしゃべりしています。図書館での調べ学習や宿題、視聴室でのDVD鑑賞も友だちと一緒に過ごすことも多くなりました。



12:40～13:25 昼休み



昼食はお弁当を持ってきています。作れなかったときは学校内でのパンやおにぎり、お弁当の販売をネット予約で利用することもあります。

クラブ活動

音楽科のクラブ活動は自由参加です。専攻や音楽の勉強で身につけた高い集中力を発揮して、短い活動時間の中で集団のルールを自主的に学んでいます。



【文化部】
- ブラスバンド部
- ＪＡＺＺ部
- オペラ研究部
- 合唱同好会
- 茶道同好会
- 軽音楽総合同好会
- パフォーミングアーツ部

【運動部】
- ダンス部
- バスケットボール部
- バドミントン同好会
- アウトドア同好会

各クラブの詳細はこちら

16:25～ 放課後

今年度から「選択実技」が新しく始まり履修することにしました。1年ぶりにチェロを再開することになり、引き続き宮澤先生に、丁寧に楽しく教えていただいています。



～18:15 下校



最終下校時刻は18:15。1日を振り返りながら帰宅します。毎日が充実していてあっという間に1日が終わります。

School Events 年間行事

本校では様々な行事を通して人間力を養います。音楽科ならではの行事では年2回の定期実技試験や演奏会などがあり、多くの発表の場を通して、日頃の学習や練習の成果を一回の演奏に懸ける厳しさと歓びを体験します。学校行事から生徒たちは多くのことを学んでいます。

新入生歓迎演奏会



高校1年生の時、2年生、3年生の先輩方が新入生歓迎演奏会で素晴らしい演奏をされているのを見て、その舞台に憧れて1年間頑張ってきたので、出演できると聞いた時、とても嬉しかったです。大変緊張しましたが、大きな舞台に出られたことはかけがえのない思い出になり、勉強になりました。

3年 ピアノ専攻

アンサンブルランチコンサート



本番はとても緊張しましたが、多くの友達に見守られ、とても充実した時間でした。美しいハーモニーをいつでも誰とでも共有できるところもKUNIONの魅力の一つです！

3年 ピアノ専攻

修学旅行



私たちの学年は広島、四国、神戸、大阪へ行きました。歴史を学べる見学から、自分たちでプランを考えて市内を回る自由行動まで、大変充実した4泊5日を過ごすことができました。ベートーヴェンの「交響曲第9番」がアジアで初めてコンサートとして全楽章演奏されたことで知られる「鳴門市ドイツ館」を訪問しました。

※2024年度からは現地の音楽学校との交流を目的とした台湾への旅行を予定しています。

3年 サクソフォーン専攻

くにたち音楽会



混声合唱では、学年の垣根を越え、切磋琢磨し合い、圧巻のステージを作ります。電子オルガンとの共演によって壮大な空間を再現できたことも「KUNIONならでは」です！多種多様な個性が輝き、調和して、ひとつのハーモニーが作られる瞬間は感慨無量です。

2年 総合音楽コース

合唱祭



限られた時間のなかで、クラスの仲間と優勝を目指してたくさん話し合い、練習しました。意見がすれ違う時もありましたが、最後には皆の気持ちがひとつになっていました。合唱祭のおかげで、クラスの絆が一層深まり、音楽を通して協力し合うことの大切さを実感することができました。

3年 声楽専攻

芸術祭



芸術祭では、各クラスによる催しのほか、クラブや有志の団体が公演を行います。私はJazz部とクラシック有志グループの一員として、様々なジャンル、編成の音楽を演奏しました。お客様がたくさん観てくださるなかで、アンサンブルのステージを一から自分たちで創り上げる経験は、大変貴重だと感じました。

2年 ピアノ専攻

オーケストラ定期演奏会



弦管打楽器専攻の生徒を中心に構成されるオーケストラは、プロの先生のご指導を受けながら、仲間たちと音楽を奏でる楽しさや自分自身の成長を感じることができます。特に定期演奏会は、1年間の集大成を披露できる本当に素敵な経験になりました。

3年 打楽器専攻

地域謝恩コンサート



アンサンブルの授業で学んだ曲を地域のお客様に聴いていただける機会は、大変有難い経験でした。本番に向けて曲を仕上げていく過程は簡単ではありませんでしたが、アンサンブルの楽しさを改めて理解することができました。

3年 ヴァイオリン専攻

4 April
- 入学式
- 前期始業式
- ピアノトライアル（2・3年）

5 May
- 新入生歓迎演奏会
- 弦楽器トライアル
- 体育祭

6 June
- 前期定期試験
- アンサンブル ランチコンサート
- 作曲専攻 作品試演会

7 July
- 前期実技試験
- ソリステンコンサート
- 国立音楽大学集中講座
- ターム留学（希望者）
- 総合音楽コース集中講座

8 August
- 夏期海外短期研修（希望者）

9 September
- ピアノトライアル
- 芸術祭
- 音楽理論 作品試演会
- 前期終業式
- 後期始業式

10 October
- 修学旅行（2年）
- 後期中間試験（3年）

11 November
- 公開レッスン（ピアノ・声楽など）
- 作曲専攻 作品試演会
- 声楽専攻 秋のコンサート
- 国立音楽大学 推薦入学試験
- 後期中間試験（1・2年）
- アンサンブルランチコンサート
- 芸術鑑賞（新国立劇場）
- 弦楽器トライアル

12 December
- ピアノトライアル
- 出張コンサート
- くにたち音楽会
- 声楽公開レッスン

1 January
- 後期実技試験（3年）
- アンサンブル ランチコンサート

2 February
- 合唱祭
- オーケストラ定期演奏会
- 後期期末試験（1・2年）
- 後期実技試験（1・2年、~3月上旬）

3 March
- 地域謝恩コンサート
- 卒業演奏会
- 卒業式
- 後期終業式

演奏交流活動

1 生徒会主催など多くの演奏交流活動

「地域謝恩コンサート」では近隣の皆様に気軽にご家族そろって本校にお越しいただき、「出張コンサート」では病院や福祉施設を生徒が訪問して演奏をお贈りしています。オーディションを行って出演者を決め、プログラム作成、会場との打合せ、楽器の運搬、当日の進行などすべて生徒会が主導します。親しみやすい曲を中心に会場の皆さんと一緒に歌ったりしながら楽しい時間を過ごします。

2 国立市内での演奏

「Linkくにたち」での演奏をはじめ、商店会の行事や「大学通り」クリスマスイルミネーション点灯式、国立駅でのコンサート、Juneフェスタなど、地域の皆さんとふれあう機会が多くあります。

3 神宮球場での独唱

近年、全国高校野球選手権大会東・西東京大会開会式（神宮球場）での国歌および大会歌の独唱は、オーディションで選ばれた本校生徒が行っています。

4 国際交流

欧米、アジア諸国の学校と音楽での交流を行っています。また、提携しているリンツ音楽高校（オーストリア）への短期留学も実施しています。



1


2


3



4

人と人との触れあいを大切に

本校ではホームルーム、生徒会、委員会、クラブなどの活動も大切にしており、PTAや同窓会も独自に積極的な活動を行っています。個々の学習や専攻を最優先しながらも過度な競争意識や個人主義に陥らず、生徒と教師、地域の方々や保護者など、立場を超えた関わりの中で生徒の人間力を育てています。

音楽科主任　根本 由紀 教諭



海外研修・留学

本校では海外研修として希望者を対象に、夏期カナダ短期研修、オーストラリア、ニュージーランド、アメリカ、カナダへのターム留学（3か月留学）を実施しています。夏期カナダ短期研修では、英語の授業や様々なアクティビティ等を通じて、現地のバディと楽しみながら交流できるプログラムとなっています。一方、ターム留学は異文化交流や英語力の向上を目的とし、ホームステイをしながら現地校に通うプログラムです。英語で数学や科学などの授業を受け、現地の生活を体験しながら、英語力を向上させるだけでなく、その国の文化や考え方の違いなどを学びます。この留学を通して生徒たちには異文化理解や課題解決力など、グローバル人材になるための素養を身につけてほしいと考えています。



M.T.さん　附属高等学校 音楽科　3年 声楽専攻



私は元々、英語を使って海外の人達と会話をすることに関心がありました。単純に英語を話すことへの憧れもありましたが、「他の国の文化や価値観は日本とどう違うのか」ということにとても興味があったからです。ニュージーランドでは、異なる国籍や文化背景の人たちが同じ学校で生活するなかで、特定の国のフェスティバルを開催するなど、他の国について知ろうとする工夫がなされていました。誰もがその「違い」を楽しんでいるように感じ、その雰囲気がとても優しく温かく、心地よかったです。また合唱のクラブ活動では、歌詞の発音のしかたを教えてもらったりお菓子を交換したりと、とても楽しい時間を過ごしました。 3ヶ月弱の留学を通して、コミュニケーションを取るためには積極的に自分を表現することが大切なのだと学びました。私の中でこの経験は何にも変え難い、かけがえのないものになりました。

海外大学進学

本校では指定校にマレーシアの大学が3校(Tailor's University, INTI International University and College, Sunway University)あります。また2024年度より、本校は海外協定大学推薦制度（UPAA）加盟校となりました。高校の評定平均と英語力の証明で、アメリカやイギリスなど世界名門大学への出願が可能になる制度です。外国語や異文化について興味を持ち、将来的にグローバル社会で活躍することを目指す生徒は、海外大学進学も1つの選択肢として視野に入れることができます。

高大連携プログラム

国立音楽大学 集中講座

2021年から附属高校生向けの体験授業を大学にて実施しています。
夏休みや期間休業日（9月末）に行っています。

2023年度 実施講座

●ミュージカル特別講座　●ピアノ体験レッスン　●伴奏体験レッスン　●室内楽レッスン　●ジャズ講座
●音楽教育講座　●音楽療法講座　●音楽情報講座　●幼児教育講座　●コンピュータ音楽講座


ミュージカル特別講座


ジャズ講座


音楽教育講座


音楽療法講座


音楽情報講座


幼児教育講座


コンピュータ音楽講座



N.U.さん　2年 ピアノ専攻

私はピアノ体験レッスンを受講しました。
大学の先生から頂いたアドバイスは大変貴重で、とても有意義な時間となりました。
また、自分の演奏について新たな視点で考えることができました。
他にもたくさんの講座があり、進路や将来について考える良いきっかけとなりました。

特別聴講生制度

一定の条件をクリアした高校3年生は、「特別聴講生」として大学生と一緒に授業を受けることができます。
履修した単位は、国立音楽大学入学後には既習得単位となります。





M.K.さん　国立音楽大学 音楽文化教育学科 音楽教育専修 1年

高大連携の聴講生として、高校3年生の時に国立音楽大学で「楽曲分析」と「コンピュータ音楽概論」の授業を受けました。「楽曲分析」の授業では、オーケストラの楽曲やフランス近代の楽曲など高校ではあまり扱われない楽曲を分析し、より多くの曲を深く知ることができました。「コンピュータ音楽概論」は、あまり知らなかった分野でしたが、具体音楽や電子音楽を実際に聴いて分析したり、さまざまな図形楽譜を見て作ったりAIと音楽との関係性について考えたことで、それまで遠い存在だった「コンピュータ音楽」が身近に感じるようになりました。
高校生のうちに大学の授業を受けたことで入学後に「大学はどんな授業だろう」と不安になることなく、安心して授業を受けることができました。また、同じ授業を受けていた人の中に音楽教育専修の先輩がいたことや、大学の先生を一人でも多く知ることができたおかげで、入学時の不安が軽減されました。

卒業生からのメッセージ



ホリプロ所属

はいだしょうこ さん HAIDA Shoko

私は国立音楽大学へ進学するという目標ではなく、宝塚音楽学校へ行きたいという夢を持って入学致しましたが、音高の先生方はできる限りのアドバイスをくださりあたたかく見守ってくださった事、感謝の気持ちで一杯です。生徒一人ひとりの個性を尊重し、型にはめることなく自由に夢を伸ばして下さる校風は、表現力・想像力・感受性を高めることのできる素晴らしい環境だったと思っております。そして、そんな自由な環境の中で音楽の基礎から学ぶことができ、ピアノや声楽の発表の場も経験させて頂けた事は大きな自信に繋がった思い出の一つでございます。

1979年　東京生まれ。幼少期より作曲家の故中田喜直氏のもと童謡を学ぶ
1994年　国立音楽大学附属音楽高等学校（現 国立音楽大学附属高等学校）音楽科 声楽専攻 入学
1996年　宝塚音楽学校 入学（音高2年終了後）
1998年　宝塚歌劇団 入団。入団4年目にフィナーレソロを飾るエトワールに抜擢
2002年　宝塚歌劇団 退団
2003年　NHK「おかあさんといっしょ」19代目歌のお姉さんに就任
歌のお姉さん卒業後は、ミュージカル、コンサート、ドラマ、映画、バラエティーと広い範囲で活躍中。「笑っていいとも」「情熱大陸」「徹子の部屋」「王様と私」「回転木馬」「ひめゆり」等。大河ドラマ「真田丸」ではお初役で出演。You Tube「はいだしょうこの歌とか、、、」を開設



国立音楽大学ピアノ科 教授
新国立劇場オペラ研修所シニアコレペティトゥア

河原 忠之 さん KAWAHARA Tadayuki

私が音高に通っていたのは約40年前にもなりますが、振り返りますと青春時代の多感な時期という事もあり懐かしさと甘酸っぱい思い出に溢れています。その頃から大好きで人生の一部であった音楽というものにとことん触れて向き合う環境に身を置けたのは本当にラッキーでした。文教都市国立の緑の中、素晴らしい先生がいっぱいいらっしゃる、そして音楽を通して一生の友人ができる音高。皆さんにお勧めします。今の私があるのは音高のおかげです。

国立音楽大学附属音楽高等学校音楽科 ピアノ専攻 卒業
同大学大学院 修了



ジャズ作曲家／編曲家（JamRice Inc.所属）

挾間 美帆 さん HAZAMA Miho

自由な校風のなか、楽しい！と思うことに幅広く邁進することのできた高校生活です。小さい頃から作曲家になりたくて作曲科に進学しましたが、その他にも大好きなアンサンブル演奏のためにクラスメイトの伴奏をしたり、友人と電子オルガンアンサンブルサークルを結成してコンサートを企画したり。オーケストラ授業に参加できたりしたのも自分の頭に響く音に大きく影響していると思います。ご自身で好きなことを見つけ、存分に挑戦してみてください！

国立音楽大学附属高等学校音楽科 作曲専攻 卒業
同大学 現 演奏・創作学科（作曲専修）卒業
マンハッタン音楽院 修了（修士：ジャズ作曲）



編集者（株式会社音楽之友社 出版部 書籍課）

角増 柊 さん KADOMASU Shu

KUNIONの授業や行事からは、音楽に関する専門的な知識や技能だけでなく、音楽とともに人生を歩むためのノウハウ、よりよい音楽を追求するための判断力や思考力、音楽と本気で向かい合うための人間性など、多くのことを学ぶことができます。音楽に包まれた環境で、音楽が好きな仲間と、音楽を全身に浴びる――そんな高校生活を送ってみませんか？「音楽が好きだ」というあなたの気持ちに、KUNIONはきっと応えてくれます。

国立音楽大学附属高等学校音楽科 ピアノ専攻 卒業
同大学大学院 作曲専攻（音楽理論） 修了



ピアニスト・作曲家・NHK-FM「弾き語りフォーユー」パーソナリティー

小原 孝 さん OBARA Takashi

僕が音中音高で学んだのは遥か昔の1970年代。自由で伸び伸びと自分らしく音楽をできる環境は、あの頃からずっと受け継がれている国立の伝統ですね。昭和から平成そして令和へ、時代は変わっても大切なものは同じ。音中音高で学んで良かったと今実感して毎日を過ごしています。

国立音楽大学附属音楽高等学校音楽科 ピアノ専攻 卒業
同大学大学院 修了

新国立劇場バレエ団指揮者

冨田 実里 さん TOMITA Misato

当時の専攻楽器であったピアノの勉強のみならず、和声、ソルフェージュ、リトミック、音楽史など西洋音楽の基礎を音高で学べたことは、音楽家としての私を支える財産です。
また、授業以外にも吹奏楽部で学生指揮をしたことが、指揮者になりたい夢をもつきっかけとなりました。自主性や協調性など、人間として生きる大事なものを育ててくださったのも国立音高です。個性溢れる友達との出会い、今でもつながる縁は、自分の人生を豊かにするかけがえのない存在です。

国立音楽大学附属音楽高等学校音楽科 ピアノ専攻 卒業
同大学 音楽学部 器楽学科 ピアノ専攻 卒業





オペラユニット「canto cube」ピアニスト（プロアルテムジケ協力アーティスト）
インターネットラジオ「OTTAVA」プレゼンター

長井 進之介 さん NAGAI Shinnosuke

音高では専攻楽器はもちろん、ソルフェージュや和声、一般授業も丁寧に教えて頂けます。出来の良い生徒ではなかった私ですが、辛抱強く支えてくださった先生方、目標に向かって一緒に頑張った友達のおかげで、今は音楽を仕事にすることができています。昔からやりたいことが色々あったのですが、今は大好きなアンサンブル演奏でユニットとして活動しCDを出せたり、執筆でも書籍を出したりすることができました。“やりたい”を形にするためのヒントが音高にはたくさんあります！

国立音楽大学附属高等学校音楽科 ピアノ専攻 卒業
同大学大学院 器楽専攻（伴奏） 修了、博士後期課程 音楽学領域単位取得 満期退学

村松楽器販売株式会社
ダミネリピエトロＳＲＬスタッフ（イタリア）

田﨑 梓 さん TASAKI Azusa

私の夢はフルートのリペアマンになることでした。今、なりたかった職業に就いているのは、音高での三年間があったからです。演奏技術や音楽の知識はお客様とお話をするのに役立っていますし、学科の勉強も社会に出るうえで必要なことでした。そして何より、音高で出会ったたくさんの友人や先生方の応援とアドバイスがあったからこそ、夢を叶えることができました。夢がある人はそれを叶えるために、まだない人はやりたいことを見つけるために、きっと音高が心強い味方になります！

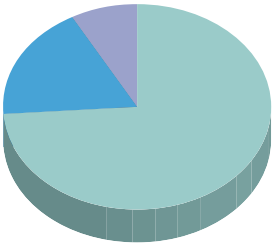
国立音楽大学附属高等学校音楽科 フルート専攻 卒業



進路

附属高等学校音楽科卒業後の進路

高校音楽科進路内訳（2024年3月 卒業生76名）



国立音楽大学　74%　他4年制大学　18%
留学・その他※　8%　※短大・専門学校等進学含む

国立音楽大学 進学実績（56名）

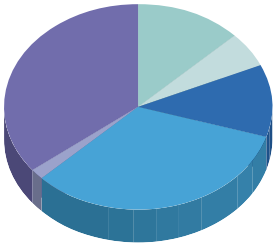
■演奏・創作学科		■音楽文化教育学科	
ピアノ	25名	音楽教育	4名
声楽	12名	音楽情報	3名
弦管打楽器	8名	音楽療法	2名
作曲	1名	（幼児音楽教育 0名）	
コンピュータ音楽	1名		
（電子オルガン	0名）		
（ジャズ	0名）		

国内の4年制大学進学実績（過去3年間）

東京藝術大学	慶應義塾大学
東京学芸大学	青山学院大学
都留文科大学	明治大学
桜美林大学芸術文化学群	立教大学
昭和音楽大学	中央大学
洗足学園音楽大学	法政大学
玉川大学芸術学部	津田塾大学
東京音楽大学	武蔵大学
桐朋学園大学	東洋大学
日本大学芸術学部	ほか

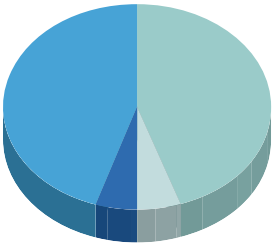
国立音楽大学卒業後の進路　※詳しくは国立音楽大学のWEBサイトをご覧ください。

決定状況（2021年3月卒業生）　進路決定者：289名



教員	12.9%
音楽教室	5.5%
音楽家等	11.4%
企業・団体	33.2%
自宅教師	1.7%
進学	35.3%

求人状況（2021年3月卒業生）　求人件数：709件



学校・幼稚園等教員	44.9%
音楽教室	5.2%
楽団・合唱団等	5.0%
企業・団体等	44.9%

過去の就職実績（抜粋）

【企業・団体等】

- カシオ計算機株式会社
- 株式会社ヤマハミュージックマニュファクチュアリング
- 株式会社村松フルート製作所
- 玉川電器株式会社
- エイベックス株式会社
- チームラボ株式会社
- 株式会社日本ネットワークサービス
- 中央システム株式会社
- 日之出運輸株式会社
- 株式会社Netforce
- 株式会社ベヒシュタイン・ジャパン
- 株式会社八神製作所
- 丸紅フォレストリンクス株式会社
- HOYA株式会社
- 株式会社BuySell Technologies
- 株式会社宮地商会（宮地楽器）
- 株式会社山野楽器
- 村松楽器販売株式会社
- 豊川信用金庫
- アセットガーディアン株式会社
- SFビルメンテナンス株式会社
- 株式会社エイブル
- 株式会社ケン・ホテルマネジメント金沢
- 株式会社東京會舘
- 一般社団法人パシフィックフィルハーモニア東京
- TBCグループ株式会社
- 株式会社ベアーズ
- 株式会社ベストーアニバーサリー
- 株式会社ミュゼプラチナム
- 株式会社トライグループ
- 株式会社ベネッセスタイルケア
- 株式会社ポピンズエデュケア
- 株式会社長谷工シニアウェルデザイン
- 株式会社サビエント
- 株式会社ネオキャリア
- 株式会社三越伊勢丹ヒューマン・ソリューションズ
- 大成株式会社
- 陸上自衛隊音楽隊
- 航空自衛隊
- 千葉県警察音楽隊
- 学校法人昭和女子大学
- 学校法人国立音楽大学
- 国立音楽大学附属図書館
- 国立音楽大学附属中学校・高等学校図書館

【学校・幼稚園等（教員）】

日本全国の公私立学校・幼稚園等教員37名

【音楽教室等講師】

- 株式会社河合楽器製作所
- 株式会社宮地商会（宮地楽器）
- 島村楽器株式会社
- 一般財団法人ヤマハ音楽振興会

等

過去の進学実績

【大学院】

国立音楽大学大学院
東京学芸大学教職大学院
一橋大学大学院
昭和音楽大学大学院
洗足学園音楽大学大学院
明星大学通信制大学院

【専門・研究生・科目履修生・別科　等】

国立音楽大学
放送大学新潟学習センター
桐朋オーケストラ・アカデミー
二期会オペラ研修所
日本オペラ振興会
カワイ音楽学園

【留学】

ミラノ音楽院G.・ヴェルディ

授業料と奨学金

入学金・授業料およびその他の費用（2024年度）　※詳細はホームページや募集要項をご覧ください。

	1年次	2年次	3年次
入学金	260,000円	—	—
授業料	531,000円	531,000円	531,000円
施設費等	303,100円	103,100円	123,100円
教材費	80,000円	100,000円	100,000円
合計	1,174,100円	734,100円	754,100円

左記以外にかかる費用（年間）
●本校指定の体操服・上履き（入学時）…… 約35,000円
※左記授業料は高等学校就学支援金支給額減額前の金額です。
※1年次のうち、入学金を含む709,100円は入学手続時に納入していただきます。
※左記の納入金は2024年度入学生のものです。諸般の事情により、在学中に納付額を改定する場合がありますので、あらかじめご了承ください。修学旅行費につきましては、別途旅行会社との手続きとなります。詳細は入学後にお知らせいたします。

奨学金　学校よりご案内している奨学金の一例です。

●東京都奨学金　●埼玉県高等学校奨学金　●神奈川県高等学校奨学金　●千葉県奨学金　●川崎市高等学校奨学金
●高等学校就学支援金制度　●授業料軽減助成金制度　など

サポート体制

非常時の対策

生徒たちが安心して学校生活を送るために、本校では安全対策を強化しています。

耐震性の強化……すべての校舎で最新の耐震基準をクリア
免震構造の2号館は、太陽光発電を導入

震災時対応の強化……モバイルメールやニッポン放送「学校安否情報」による学校の状況のお知らせ

非常時備蓄の強化……避難時においての全生徒の非常食・飲料水、非常用生活用品を確保

心身両面のサポート

保健室に養護教諭が常駐するほか、カウンセリングルームを別に設けて専門の知識・経験を持った専任のカウンセラーが様々な生徒の悩みや相談に対応します。
カウンセリングルームでは保護者からの相談も受け付けており、生徒が心身ともに健康な状態で学校生活を送ることができるよう、クラス担任・養護教諭とも連携を取り合いながら対応しています。

高等学校〈普通科〉

自ら調べ、学ぶ力を養い、夢の扉を開く

普通科は「特別進学コース」と「総合進学コース」の2コース制です。
特別進学コースは演習や対話によるアウトプットを重視した深い学びの場を提供する、難関大学進学を目指すコースです。
総合進学コースは国立音楽大学をはじめ、中央大学、成蹊大学、成城大学など100大学300学科の指定校推薦などがあり、総合型・学校推薦型選抜に強い、表現力豊かな生徒を育てるコースです。



特別進学コース

特別進学コースには、入学時から高い志を持って学力を高めようとする仲間が集います。クラスメイトと切磋琢磨し、日々の努力を積み重ねて難関大学に進学することを目標としています。

難関大学進学を目指す

進学先イメージ：早慶上理・GMARCH

STEP 01 ●学習習慣の確立 ●「KUNIONミライ探究」での研究 ●進路指導

STEP 02 演習や対話によるアウトプット重視の深い学習
※進級時に総合進学コースに移ることもあります。

STEP 03 一般選抜で難関大学に挑戦

総合進学コース

総合進学コースでは新しい時代を見据え、従来型の知識の習得に努めるだけでなく、主体的に学びに向かう力や表現力の向上などを重視しています。

学校推薦型選抜・総合型選抜に強い

進学先イメージ：成成明学獨國武・日東駒専

STEP 01 ●学習習慣の定着 ●「KUNIONミライ探究」での研究 ●進路指導

STEP 02 希望進路に合わせた科目選択
※希望があり、基準以上の成績の場合は進級時に特別進学コースに移ることが可能です。

STEP 03 学校推薦型選抜・総合型選抜・一般選抜での受験

N.M. さん　普通科2年（音楽科在籍後、1年後期より普通科に転入）

私は附属中学校の音楽コース※で学び、音楽が好きでより深く学びたいという思いがあり、高校は音楽科へ入学しました。ですが、音楽以外の科目をさらに多く学んでみたいという思いが募り、普通科への転科を決めました。
中学と高校音楽科在籍中に音楽を学び、楽器の練習を通して「継続して取り組むこと」の大切さを学んだことや、楽譜を読み解くことなどによって育まれた「探究心」が今の普通科での学習に役立っています。
音楽科から普通科に転科することによって、より多くのことを学び、自分の将来の可能性を広げることができました。また、自分と同じように目標を持っている仲間たちと熱心に勉強することが良い刺激となり、積極的に学習に取り組むことができています。
中学や音楽科で学んだ音楽を今後も続けていきつつ、自分の将来に向けての日々の学習も意欲的に取り組んでいきたいと思います。

※2023年度より名称を演奏・創作コースと変更



Event schedule 説明会・相談会日程

※すべて予約が必要です。（約1か月前からHPで予約ができます。）

学校説明会
6月8日(土) 14:00~
9月7日(土) 14:00~

夜のミニ説明会
10月25日(金) 19:00~

入試説明会
11月2日(土) 14:00~

教育関係者対象説明会
10月3日(木) 11:00~

個別相談
10月8日(火)～11日(金)
16:30~19:30

個別入試相談
12月2日(月)～5日(木)
16:30~19:30

各説明会・講習会等のご予約はこちら
https://www.kunion.ed.jp/music/contents/sbs/

教員演奏会
秋 10月25日(金) 18:30~
春 3月22日(土) PM

くにたちde☆Start（無料）
5月25日(土) PM　10月12日(土) PM
6月15日(土) PM　11月23日(土・祝) PM
7月20日(土) PM

本校音楽科の授業や生活の一端に触れていただく体験イベントです。本校ならではの企画を用意しています。音楽好きな中学生はどなたでも参加できます。10月と11月にはミニ説明会も予定しています。

芸術祭（ミニ説明会）
9月21日(土)・22日(日・祝)

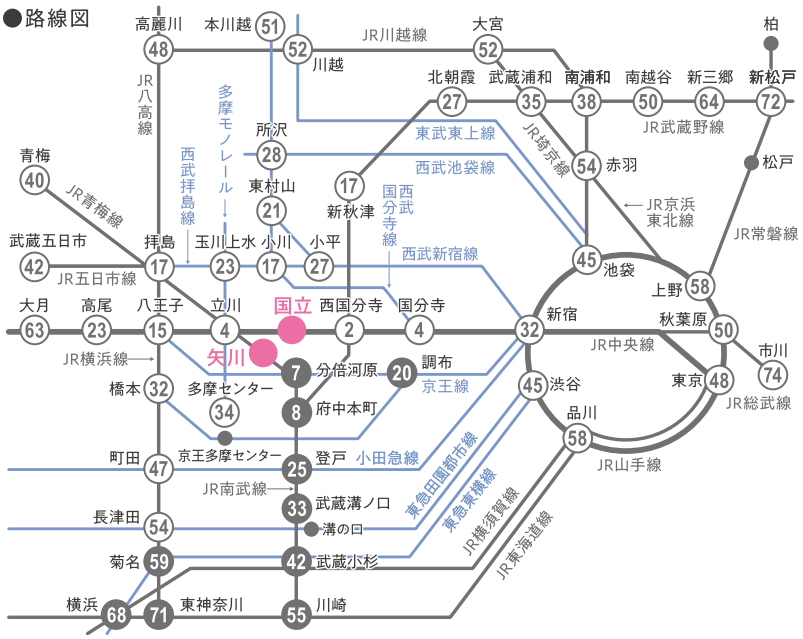
音楽講習会（有料）
夏期 8月24日(土)・25日(日)
冬期 12月26日(木)～28日(土)

複数のレッスンを選択できるほか、ソルフェージュや楽典の授業では、受験対策の枠にとらわれない「ほんとうの音楽」を学ぶプログラムを用意しています。じっくりと音楽に向き合う時間を体感して下さい。

Access アクセス

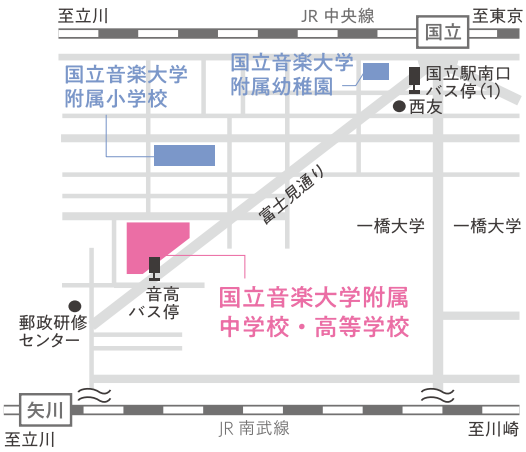
自転車通学可。23区や横浜市、さいたま市、習志野市、上野原市、守谷市など様々な地域から通学しています。

●路線図



○内は国立駅まで、●内は矢川駅までの乗換を含むおおよその所要時間（単位:分）です。
※平日午前8時前後に到着する場合の所要時間です。（ダイヤ改正によって変わる場合があります）

●周辺地図



●JR中央線「国立」駅南口下車　徒歩13分
「国立駅南口」バス停(1)より　「音高」下車

●JR南武線「矢川」駅下車　徒歩13分
矢川駅前バス停より国立駅南口行（音高まわり）乗車　「音高」下車

国立音楽大学附属高等学校
KUNION
Kunitachi College of Music Senior High School

音楽科

〒186-0005　東京都国立市西 2-12-19
TEL. 042-572-4111　FAX. 042-573-7962
https://www.kunion.ed.jp/